

地域コミュニティ提供による集客力アップ

嘉島町商工会 岡本 慎吾

事業者名：GARDENSHOP アナベル

業 種：生花小売業



店内の様子

担当者コメント

事業者は事業意欲旺盛な方で今後も
伴走型で支援していく。

支援テーマ

	創業
	経営革新
	地域資源活用・新連携
	農商工連携・6次産業
○	販路拡大・販路支援
	海外展開・海外販路開拓
	事業再生・再チャレンジ
	事業承継
	ものづくり
	雇用・労務関係
○	資金繰り
○	持続化補助金
	その他

支援前の課題

【企業概要】

代表者は17年間園芸店に勤務し、植物の魅力をより丁寧な形で伝えたいと思い、創業。

店舗は大型商業施設へと続く交通量の多い町道沿いに位置

取扱商品は花苗、野菜苗、鉢花、観葉植物、用土、植木鉢、肥料、種、球根等

(創業) 2019年12月

(代表者の年齢) 46歳

(現状分析)・強み 長年、生花店に勤務し、知識が豊富。独自の仕入れルート確保し、珍しい植物も多数展示している。

- ・弱み 認知度が低い。代表者1名で営業しており、販促活動が制限される。
- ・機会 ガーデニングブーム、嘉島町における人口・戸建て増加
- ・売れ筋商品・顧客ニーズの把握 オリジナルの寄せ植え、観葉植物が人気
- ・競合する店舗等 近隣ホームセンターの園芸コーナー

【支援課題・支援計画】

(支援課題) 認知度の向上による集客力アップ

(短期計画) 持続化補助金により設備導入

(中長期計画) 町外顧客開拓により、商圈拡大し、売上増加を図る

支援内容

フェーズ1 販路開拓支援①

夜間は屋外に照明が無く、利用できず、また雨天時には客数は大きく減少していた。

そこで持続化補助金を利用し屋外展示場に屋根及び照明を設置し、集客力の向上を図った。

また、屋外スペースにて以前から顧客から要望のあったワークショップ（寄せ植え）を開催。毎回 10 名程参加され、新たな地域コミュニティの場として活用されている。

持続化補助金申請は初めてであり、専門家派遣による事業計画策定支援やつなぎ資金斡旋等の支援を行った。

フェーズ2 販路開拓支援②

嘉島町水の郷まつり（令和4年8月6日開催 イオンモール熊本屋上駐車場 午後17時～21時 来場者約1万人 嘉島町主催）に出店。

現在メイン顧客は中年の町内住民であったが、若年層や熊本市内(来場者の7割)からの来場者も多く、自社PRができ、認知度の向上が図られた。出店後、複数名店舗への来店へ繋がった。

出店時のレイアウト（夜間照明配置等）、商品選定（持ち帰りやすい商品、価格帯）等の支援を行った。

フェーズ2 財務指導

申告について以前は自身で行っていたが、課税事業者となったこともあり、記帳代行を行うようになり、日計表記入等で季節や客層での売れ筋商品を肌感ではなく、数字として把握することができ、事業計画策定に役立っている。また財務データに基づき経営診断やアドバイスを行っている。

（進捗・成果）

今後の事業展開としては、1人で営業を行っているため、販促活動は限られてしまうが、SNS等活用し、オリジナル製品やワークショップ開催を宣伝し、地元はもとより、町外からの来店者の拡大に取り組んでいく。



事業者様の声

商工会からの支援を受け、創業時からの希望であった屋根の設置やワークショップを開催することができました。

今後とも事業拡大に向け、支援をお願いします。

取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

ワークショップ絶賛開催中です。

日程やご予算に合わせて開催いたしますので
ご来店お待ちしております。

